

0A

①

令和5年度
当初予算案の概要

令和5年2月

浜 松 市

- 表示単位未満を四捨五入していますので、内訳と合計や、伸び率等の計算が一致しないことがあります。
- 表中「-」は数値がない場合、表中「0」は表示単位未満の数値がある場合を示します。

目 次

1	令和5年度当初予算編成の基本的な考え方	4
2	予算規模	5
3	令和5年度当初予算案のポイント	6
4	予算案の概要	25
	(1) 一般会計予算規模	25
	(2) 一般会計歳入	25
	(3) 一般会計歳出	28
	(4) 特別会計、企業会計	30
5	市債残高	31
6	戦略計画2023基本方針の主要事業	32
	分野別計画1 産業経済	33
	分野別計画2 子育て・教育	49
	分野別計画3 安全・安心・快適	67
	分野別計画4 環境・エネルギー	85
	分野別計画5 健康・福祉	90
	分野別計画6 文化・生涯学習	106
	分野別計画7 地方自治・都市経営	114

1 令和5年度当初予算編成の基本的な考え方

○予算編成の考え方

- ・令和5年度は、都市の将来像である「市民協働で築く『未来へかがやく創造都市・浜松』」、未来の理想の姿「1 ダースの未来」の実現に向け、長期的な視野に立ち、戦略計画を核としたPDCAサイクルにより、諸施策を着実に推進。
- ・デジタルを最大限に活用し、多くの市民が参加し支え合うことにより、「戦略計画 2023の基本方針」の重点化テーマ「未来へつなぐ持続可能な社会への挑戦」を実現するため、「若者がチャレンジできるまち」「子育て世代を全力で応援するまち」「持続可能で創造性あふれるまち」の「3つのまち」を創る施策に重点を置いた編成。
- ・各政策、事業の選択と集中を徹底し、限られた財源を最大限有効に活用することで、規律ある財政運営に留意しつつ、過去最大となる予算額を確保。
- ・新たな区への円滑な移行をはじめ、デジタル・スマートシティ政策や浜松ウエルネスプロジェクトの推進、産業力の強化、子育て・教育環境の向上、また、大河ドラマを契機とした地域経済の活性化や交流人口の創出、災害に強いまちづくり、公共施設やインフラ施設の適切な維持更新など、直面する行政課題への対応を的確に反映。

2 予算規模

○ 全会計合計 7,087 億円 (4年度 6,679 億円、408 億円の増、 6.10%)

○ 一般会計 3,895 億円 (4年度 3,640 億円、255 億円の増、 7.01%)

〔 総予算 6,248 億円 (4年度 5,837 億円、411 億円の増、 7.04%)
 ※総予算は、全会計合計から会計間でやりとりする重複部分等を控除。 〕

(単位:千円・%)

区 分	5年度 A	4年度 B	比 較	
			増減 A-B	率
一般会計	389,500,000	364,000,000	25,500,000	7.01
特別会計	231,639,000	226,515,000	5,124,000	2.26
企業会計	87,552,814	77,416,677	10,136,137	13.09
計	708,691,814	667,931,677	40,760,137	6.10

△ 市債残高 (全会計合計)

・ 5年度末残高 4,435億円 (4年度末見込 4,397億円)

市民一人あたり 564千円 (4年度末見込 556千円)

(参考) 中期財政計画の計画値

・ 5年度末残高 4,410億円 (4年度末残高 4,558億円)

市民一人あたり 560千円 (4年度末残高 577千円)

令和5年度当初予算案のポイント

令和5年度当初予算は、戦略計画2023の基本方針における重点化テーマ「未来へつなぐ持続可能な社会への挑戦」に資する事業に重きを置いた編成といたしました。

◆若者がチャレンジできるまち

1 若者世代の転入促進

(1) 移住・定住の支援と関係人口の創出

- ✓（拡充）浜松移住センター事業 12,945千円
相談体制の強化、コーディネーター3名 1名増
- ✓ハマライフ住宅取得費等助成事業 140,000千円
市外からの移住者の住宅取得や移転等に対する助成
- ✓ハマライフ I J U（移住）・オン・デマンド事業 11,233千円
ICTを活用したオンライン移住相談やPR動画の配信
- ✓（拡充）はじめようハマライフ助成事業 84,000千円
東京圏から浜松市へ移住・就業した者に対する補助金
子ども加算額拡充 1人30万円→1人100万円

(2) UIJターンの促進

- ✓奨学金返還支援事業 5,103千円
中小企業と連携した奨学金返還支援による産業人材の確保及び移住促進
- ✓（新規）中小企業等新卒者採用活動支援事業 20,000千円
民間の就職情報サイトを活用した採用活動等に対する助成
- ✓マッチングアドバイザー派遣等事業 6,527千円
・UIJターン希望者と市内企業とのマッチング支援
（新規）市内大学就職相談会

2 地元産業力の強化

(1) 既存産業の高度化、成長産業・新産業の創出

- ✓海外ビジネス展開支援事業 19,290千円
イスラエル及びインドスタートアップとの連携強化、機運醸成
- ✓起業家育成支援事業 38,754千円
 - ・創業支援事業費補助金 28,791千円
 - ・小中高校生向け起業家講座事業 300千円

- ✓ (拡充) 成長産業創出支援事業 119,721千円
産学官連携等による新分野参入、新技術獲得に対する支援
 - ・(新規) 成果報告会事業 1,300千円
- ✓ 繊維産業振興事業 15,181千円
 - ・山梨県で開催される「ハタオリマチフェスティバル」への出展
 - ・浜松フェアをパリで開催
 - ・(臨時) 産地や事業者を紹介する冊子「遠州さんち」の英訳
- ✓ (拡充) バイクのふるさと浜松推進事業 17,936千円
 - ・(臨時) 第11回バイク・ラブ・フォーラム関連イベント開催
 - ・(新規) 名古屋モーターサイクルショー出展
- ✓ デザイン思考人材育成事業 4,000千円
デザイン思考を習得した企業人材の育成
- ✓ (拡充) EVシフト対応支援事業 67,490千円
 - ・自動車関連企業の技術力向上、新製品開発支援
 - ・(新規) 商工会議所会館1階のEV部品等展示スペースの拡大
 - ・(拡充) 技術コーディネーター1名増員によるサプライチェーン基盤強化
- ✓ (拡充) はままつ起業家カフェ運営事業 28,906千円
 - ・オンライン通訳サービスの導入やホームページの多言語対応
 - ・商工会議所会館1階内での移転及びセミナールーム等の新設
- ✓ (臨時) 阿蔵山産業用地整備コンセプト策定事業 6,180千円
令和10年度の分譲開始に向けた基本コンセプト及び誘致戦略を策定
- ✓ 企業立地促進助成事業 2,102,482千円
促進助成22件 約11億円
- ✓ (新規) 災害復旧資金に対する助成 1,358千円
中小企業向け融資制度のメニューに災害復旧資金を追加

(2) 地域産業とスタートアップ等の融合によるイノベーションの創出

- ✓ スタートアップ事業支援 348,850千円
 - ・ファンドサポート事業 290,297千円
 - ・実証実験サポート事業 46,334千円
 - (新規) 遠州地域の他自治体との連携し、フィールドを拡大
 - ・「地域産業×スタートアップ」によるイノベーション創出促進事業
市内事業者とスタートアップとのマッチング支援等 12,000千円
 - ・(新規) スタートアップ地域メンター事業 219千円
メンター制度の新設、地域とのマッチング、コーディネート、助言等

- ✓スタートアップ人材育成 65,982千円
 - ・スタートアップ成長支援事業 43,453千円
 - ・(新規)次世代スタートアップ育成事業 22,059千円
- ✓スタートアップ受入環境整備 44,981千円(一部再掲)
 - ・入居5年以内のHI-Cube入居者に対する賃料の助成
 - ・舞阪サテライスオフィス、天竜トライアルオフィスの運営
 - ・市内オフィス等を利用する市外スタートアップに対する賃料の助成
- ✓(新規)スタートアップ&リノベーション拠点事業 18,059千円
両事業の融合による更なるイノベーションの実現及び次世代人材の育成
- ✓スタートアッププロモーション、イベント等 10,914千円

3 もうかる農業・持続可能な森林経営の実現

(1) 農林水産業の経営力強化とブランド化

- ✓農業経営塾開催事業 2,052千円
ゼミ第5期の開催、次代の農業を牽引する人材を育成
- ✓スマート農業推進事業 35,786千円
先進的栽培技術設備の導入に対する助成
- ✓WEBフードテーマパーク事業 10,000千円
浜松の食に関するコンテンツを提供
- ✓スマート林業推進事業 12,006千円
林道情報をデジタル化し、災害発生時の被災状況把握と情報発信を迅速化
- ✓農商工連携・6次産業化推進事業 27,521千円
1次、2次、3次産業を組み合わせた6次産業化及びブランド化
- ✓(新規)地域農業パワーアップ支援事業 15,000千円
コスト削減やカーボンニュートラル等に資する農業用設備・機械等の導入支援
- ✓施設整備等支援事業 601,530千円
農産物の生産体制強化等を目的とした施設整備に対する助成

(2) 国内外の販路開拓

- ✓食と農の地域ブランド推進事業 27,183千円
浜松・浜名湖地域における食文化を基軸とした国内外へのPR
 - ・(臨時)家康プロジェクト推進協議会食分科会事業 12,782千円
- ✓海外販路拡大事業 21,198千円
 - ・本市産食品PRイベント及び商談会をパリで開催 7,944千円
 - ・JALと連携したタイ「トンロー日本市場」への出展 4,308千円

(3) 就農希望者・次世代人材の支援

- ✓農業次世代人材投資事業 164,332千円
 - ・経営発展支援事業費補助金 71,250千円
認定新規就農者による経営発展のための機械・施設等導入に対する支援
- ✓担い手育成総合支援事業 21,119千円
 - ・経営継承・発展支援事業費補助金 14,000千円
人・農地プランに位置付けられた中心経営体等から経営を継承した者に対する支援
- ✓多様な担い手育成支援事業 4,284千円
 - 障がいのある人等多様な担い手の農業参画機会の創出
 - ・ユニバーサル農業推進事業 1,284千円
(臨時) モデル事業調査・研究、研究会発足20周年シンポジウムの開催準備

(4) 持続可能な森林経営

- ✓森林経営管理推進事業 49,678千円
林業の活性化と環境改善のため、法に基づく適切な森林管理を推進
- ✓天竜材の家百年住居助成事業 82,330千円
FSC認証材を使用した住宅建築を支援し、天竜材の地産地消を推進
- ✓(拡充) 天竜材ぬくもり空間創出事業 35,000千円
 - ・FSC認証材を使用した非住宅建築の木造・木質化を推進
 - ・先進的な中大規模物件について補助上限を拡充(500万円→1,000万円)
- ✓(新規) 天竜美林カーボンクレジット創出モデル事業 8,944千円
二酸化炭素吸収量のクレジット化の可能性調査等

4 だれもが働きやすい環境づくり

- ✓外国人就労支援事業 17,721千円
 - ・(新規) 外国人メンターによる就労・起業促進事業 2,318千円
既に市内で活躍されている外国人をメンター登録
 - ・外国人留学生ジョブマッチング支援事業 1,716千円
 - ・(拡充) 外国人の雇用・就労に関する相談事業 12,109千円
外国人雇用サポートデスクに資格者を配置し相談対応を強化
- ✓女性就労支援事業 7,788千円
(新規) 女性のためのデジタル人材育成セミナー
- ✓就職氷河期世代支援事業 23,297千円
就職氷河期世代インターンシップ等支援事業 21,533千円

- ✓高齢者就労支援事業 18,228千円
高齢者専用の就労支援窓口「シニア専用デスク」による支援
- ✓障害者雇用促進事業 10,274千円
就労相談や障害者雇用に係る企業への理解と周知

5 大河ドラマ「どうする家康」を契機とした地域経済の活性化

- ✓家康プロジェクト推進事業 982,020千円
大河ドラマ館の運営や誘客宣伝等
- ✓浜松城及び大河ドラマ館観光誘客プロモーション事業 11,352千円
家康くん及び直虎ちゃん、武将隊によるグリーティング等
- ✓まちなか活性化事業 6,800千円
商業者団体等の関連事業への助成、地図ソフトを活用した周遊マップ等
- ✓（臨時）家康プロジェクト推進協議会食分科会事業 12,782千円（再掲）
浜松パワーフードの戦略的なプロモーションの実施

◆子育て世代を全力で応援するまち

1 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

(1) 安心して産み・育てられるまちづくり

- ✓結婚新生活支援事業 53,100千円
新婚世帯の新生活のスタートにかかる住宅賃借費用等を助成
- ✓ふじのくに結婚応援協議会負担金 626千円
静岡県が設置する協議会に参画し、県と協働で結婚支援事業を実施
- ✓出産・子育て応援交付金 662,185千円
妊娠期から出産・子育てまでの伴走型相談支援及び経済的支援
- ✓（新規）低所得の妊婦に対する初回産科受診料支援事業 3,990千円
住民税非課税世帯水準である妊婦に対する上限1万円の助成
- ✓産後ケア事業 38,409千円
母親の身心の回復と安定を促進し、母子とその家族の育児を支援
- ✓（新規）生理用ナプキンディスペンサー設置事業 3,342千円
公共施設の女性用トイレに生理用品を配布するための機器を設置
- ✓母子予防接種事業 1,867,651千円
 - ・（新規）9価HPVワクチン接種事業 309,221千円
新たに9価ワクチンによる定期接種を開始
- ✓（新規）3歳児健康診査における集団屈折検査 7,160千円
屈折検査（視力検査）未実施の児に対して集団検査を実施

- ✓保育相談センター運営事業 2,543千円
自宅等からの電話やオンラインでの相談に対応する保育相談センター
- ✓(新規)保育事業等における条件検索機能の導入 1,639千円
保育所等の募集人数や一時預かり事業等の利用空き状況の検索機能追加
- ✓子ども医療費助成事業 3,100,873千円
高校生世代までの入院・通院医療費の助成による子育て世帯の負担軽減

(2) 待機児童解消の推進

- ✓特定教育・保育施設運営事業 16,846,756千円
認定こども園79園(R4:74園)、私立保育所39園(R4:43園)などの運営に対する施設型給付費 定員672名増
- ✓私立保育所等入所児童処遇向上費助成事業 2,114,609千円
 - ・(新規)保育補助者雇上強化事業 560,378千円
保育補助者を新たに雇用することで保育士業務の負担を軽減
- ✓保育士等確保対策費助成事業 378,809千円
 - ・保育士宿舍借り上げ支援事業 210,186千円
- ✓(新規)幼稚園教諭等家賃支援事業 5,544千円
幼稚園教諭等への家賃支援により働きやすい環境を整備し人材を確保

(3) 子どもの居場所づくり、子育て支援の充実

- ✓(拡充)放課後児童会運営支援事業 1,391,000千円
 - ・放課後児童会等 171か所 6か所の増 定員165人増
 - ・令和6年度までに全市統一仕様で委託化
- ✓放課後児童会施設整備事業 23,141千円
待機児童解消に向けた施設整備
- ✓子供の貧困対策総合支援事業 21,824千円
 - ・子育て世帯に対するフードパントリー支援事業 18,000千円
 - ・子どもの居場所づくり助成事業 3,714千円
- ✓子供の貧困対策コーディネーター事業 4,876千円
地域ネットワークの構築及びボランティアの養成
- ✓(臨時)子どもの生活実態調査事業 5,402千円
子どもの未来サポートプロジェクトの見直しに必要な実態調査を実施
- ✓(拡充)学習支援事業 57,749千円
ひとり親家庭等に対する学習支援 28会場 2会場増
- ✓(新規)ヤングケアラー支援推進事業 7,465千円(人件費含む)
養育支援ヘルパー及び外国語対応通訳派遣支援、コーディネーターの配置

- ✓（新規）子育て短期専任人員配置支援事業 19,299千円
受け入れ施設に専任職員を配置し、養育困難時の一時的な預かりを支援
- ✓障害児通所支援事業 5,752,916千円
児童発達支援及び放課後等デイサービスへの通所等に対する給付
- ✓（拡充）保育所等巡回支援事業 40,267千円
保育所等を訪問し、職員に対して発達障害児等の見立てや対応を支援、事業者を3事業者に拡充
- ✓（拡充）市立保育所における医療的ケア児保育事業 12,666千円
看護師の配置増（佐鳴台保育園、ほか1園）
- ✓（新規）こども家庭センター設置事業 30,020千円
令和6年4月に各区・行政センターに設置、児童福祉と母子保健を包括支援
- ✓SNSを活用した若者相談支援事業 14,675千円
電話相談等に踏み切れない若者に対し、SNSを活用した相談体制を確立
- ✓児童虐待防止のためのSNS相談事業 18,612千円
電話相談等に加えSNSを活用した相談対応を実施
- ✓（新規）児童相談所への現職警察官の配置 11,679千円
児童虐待への対応にあたり、警察署との機動的かつ円滑な連携を強化
- ✓（新規）こども110番の家実態調査事業 1,568千円
こども110番の家に登録している家屋・店舗等の実態調査を実施

2 「創造都市・浜松」を担う次代の育成

(1) 教育環境の整備拡充

- ✓学校情報技術環境整備事業 1,589,412千円
教育ネットワーク機器のクラウド化 101,570千円
- ✓（拡充）コミュニティ・スクール推進事業 55,564千円
導入校142校 12校の増 令和6年度全校導入完了予定
- ✓（拡充）外国人子供教育支援推進事業 128,254千円（人件費含む）
外国人児童生徒就学サポーターや外国人子供教育支援相談員等の増員等
- ✓（拡充）不登校児童生徒に対する支援 122,160千円（人件費含む）
 - ・校外適応指導教室 10教室（R4当初 9教室）
 - ・校内適応指導教室 45教室（R4当初 30教室）
- ✓（拡充）医療的ケア児受け入れ体制の整備 37,236千円（人件費含む）
看護師の配置及び訪問看護委託
- ✓小中学校特別教室空調設備整備事業 18,755千円
小中学校131校の特別教室への空調設備導入の実施方針策定等

- ✓ 学校施設バリアフリー化推進事業 535,407千円
段差解消、車椅子使用者用トイレ及びエレベーター設備の整備等
- ✓ (新規) 小学校体育館照明設備LED化更新事業 6,350千円
小学校91校
- ✓ (新規) スクールロイヤール活用事業 737千円
学校からの法律相談対応、教職員の危機管理能力向上に資する講義等

(2) 各指導員、支援員の充実

✓ 発達支援教室支援員	112人工	5人工増	111,028千円
✓ スクールヘルパー	146人工	5人工増	126,670千円
✓ スクールカウンセラー	61人工	3人工増	112,833千円
✓ 部活動指導員	49人工	2人工増	42,633千円
✓ 看護師	9人工	2人工増	12,424千円

◆持続可能で創造性あふれるまち

1 持続可能な地域社会の形成

(1) 新たな区への円滑な移行と地域活動支援

- ✓ 区再編にかかる準備経費 618,701千円 (全会計の合計)
- ✓ (新規) 新区協議会等研修会開催事業 414千円
区再編に伴い新たな体制となる区協議会の役割等について、制度理解を深めるための研修会を開催
- ✓ (新規) ローカルコープ構想検討事業 6,888千円
共助による地域づくりに向け、水窪地域において住民ニーズや課題を把握
- ✓ 地域施設管理運営事業 48,309千円
庄内協働センターの管理運営等を地域組織へ新たに委託
- ✓ 山里いきいき応援隊活動事業 60,045千円 隊員15人
- ✓ 中山間地域まちづくり事業 100,505千円
- ✓ バス交通等対策助成事業 298,877千円

(2) 人と人とのつながりをつくる社会の形成

- ✓ 地域日本語教育の体制づくり推進事業 41,406千円
 - ・(拡充) 日本語学習プログラムの拡充
中級クラスの開催数の増、就労を目指す若者の日本語教室を新たに開催
- ✓ (新規) 広報はままつ やさしい日本語版発行事業 614千円
英語版、ポルトガル語版に加え、やさしい日本語版を紙媒体で発行

- ✓外国人材活躍促進事業 6,142千円
 - ・外国人材活躍宣言事業所認定事業 1,628千円
 - ・外国人材等日本語学習支援事業 4,500千円
- ✓(新規)多文化創造活動促進事業 6,200千円

多文化フェスタはままつ2023の開催、地域で活躍する外国人市民の事例発信
- ✓コミュニティソーシャルワーカー事業 106,362千円

CSWの配置人数 17人 1人増
- ✓(新規)戦後世代の語り部育成事業 1,133千円

戦後世代の語り部を育成し、戦争の悲惨さと平和の尊さを未来に引き継ぐ
- ✓介護人材確保対策事業 29,972千円
 - ・(拡充)かいごTERAKOYA事業 8,500千円

介護職員の子供と近隣の小学生預かりサービス実施 7施設 2施設増
 - ・(新規)ケアワーカーロールモデル構築事業 3,000千円

学生による動画作成・発信を通して介護職をより身近に実感
- ✓(新規)視覚障害者等外出応援事業 29,222千円

視覚障害者1・2級、肢体不自由1級の障害を持つ方へタクシー券を交付
- ✓(新規)精神障害者等地域訪問支援(アウトリーチ)事業 1,015千円

医療の提供や福祉の支援を受けていない精神障害者等及びその家族への訪問支援
- ✓(新規)依存症対策地域支援事業 976千円

県及び静岡市と協定を締結し、依存症患者等への支援の実施
- ✓子どもの居場所づくり助成事業 3,714千円(再掲)
- ✓防犯カメラ補助事業 12,400千円

地域の自主的防犯活動促進のため、地区自治会連合会のカメラ設置を支援
- ✓(新規)中山間地域校外学習事業 777千円

一人ひとりに応じた医療とケアを提供する看護師としての技能と姿勢を学習
- ✓(新規)社会福祉法人等指導監査における会計の専門家活用事業 300千円

会計に関する専門的な助言・相談体制の整備
- ✓(新規)政策トライアル推進事業 10,000千円

ボトムアップによる試行的事業や調査を機動的に実施できる制度を構築

(3) SDGsを原動力とした地方創生

✓ごみ減量の推進

- ・(拡充) 生ごみ堆肥化容器無料配布事業 6,881千円
コンポスト・密封発酵容器の配布数を1,000個から1,800個へ拡充
- ・(拡充) みどりのリサイクル推進事業 47,405千円
回収拠点エリア2か所での実証事業 14,753千円
市民が直接搬入する新たな回収方法の実証事業 2,541千円
- ・資源物集団回収団体活動促進事業 38,500千円
- ・(新規) 古紙拠点回収実証事業 1,604千円
- ・(新規) 木製家具類のリサイクル実証事業 65千円

✓カーボンニュートラル推進事業

- ・創エネ・省エネ・蓄エネ型住宅・EV推進事業費補助金 117,000千円
ZEH新築支援100棟、電気自動車購入支援250台
- ・スマートマンション等集合住宅整備促進事業費補助金 8,080千円
- ・(臨時) 地球温暖化対策実行計画(区域施策編)改定事業 4,524千円
- ・事業者向けエネルギー自立分散型設備導入支援補助金 2,650千円
- ・省エネ・創エネ・蓄エネ相談支援 1,784千円
- ・木質バイオマス設備導入支援事業費補助金 1,000千円
- ・(新規) 水素利活用プロジェクト調査事業 5,000千円
水素需要や水素製造・供給にかかる調査
- ・(新規) 天竜美林カーボンクレジット創出モデル事業 8,944千円(再掲)
二酸化炭素吸収量のクレジット化の可能性調査等

✓市有施設の脱炭素化

- ・LED照明導入工事 可美公園総合センター等26施設 136,130千円
- ・マイクログリッド事業 89,248千円
- ・創エネ・蓄エネ設備導入設計 21,870千円
災害拠点となる区役所及び消防署への太陽光発電及び蓄電池設備導入
- ・公用車への電気自動車導入事業 10,741千円
- ・創エネ・蓄エネ設備導入可能性調査 6,400千円
- ・ZEB化推進事業 2,100千円

✓(臨時) 浜松新電力出資金 120,000千円

浜松版シュタットベルケの実現に向けた増資

✓環境と共生するまちづくり事業 8,117千円

- ・(拡充) 海洋プラスチックごみ対策事業 5,746千円
区役所へウォーターサーバーを設置し、プラスチックごみを削減

(4) 立地適正化の推進

- ✓都市計画区域マスタープラン調査検討事業 19,897千円
都市計画区域マスタープランにかかる基本計画の策定など
- ✓都市防災推進事業 27,440千円
防災都市づくり計画案及び事前復興計画案の策定
- ✓(新規)都市再生整備計画事業 4,619千円
国補助金により実施した都市再生整備の事業効果の分析調査
- ✓宅地耐震化推進事業 58,430千円
大規模盛土造成地第二次スクリーニング計画策定 545か所
- ✓(新規)盛土規制区域基礎調査等事業 23,859千円
盛土規制法に基づく宅地造成等工事規制区域などの指定のための調査
- ✓(新規)市街化調整区域集落制度改正事業 6,963千円
市街地縁辺集落制度の見直しに向けた基礎調査
- ✓まちなか定住促進補助金 26,000千円
居住誘導区域への定住を促進し、賑わいあふれるまちづくりを推進
- ✓(新規)マンション適正管理事業 1,214千円
築40年超の高経年マンションの実態調査等
- ✓浜北中央北地区公共施設整備事業及び組合支援事業 225,217千円
令和3~12年度 総事業費 86.8億円
- ✓高塚駅北第二公共団体区画整理事業及び関連事業 154,988千円
令和4~13年度 総事業費 53.4億円

2 デジタル・スマートシティ政策の推進

- ✓デジタル・スマートシティ推進事業 43,453千円
 - ・官民連携プラットフォーム運営事業 6,441千円
 - ・データ連携基盤の運用及び活用促進事業 26,431千円
データ連携基盤の運用と新たなユースケース創出やサービス実装支援
 - ・(拡充)地域共助型デジタル技術活用支援事業 3,215千円
モデル地区を新たに2地区拡充しデジタル技術相談人材の育成等を実施
- ✓浜松版MaaS推進事業 14,613千円
 - ・モビリティサービス推進コンソーシアム運営事業 4,613千円
 - ・共助型地域交通等推進モデル事業 10,000千円

- ✓デジタル・ガバメント推進事業 62,372千円
 - ・DX人材育成事業 4,785千円
 - ・行政手続きオンライン化推進事業 16,882千円
 - ・キャッシュレス決済推進事業 21,566千円
 - ・協働センター等Wi-Fiルーター運用事業 3,102千円
- ✓(新規) デジタル業務改革推進事業 250,455千円
 - ・デジタルを活用した業務改革・改善推進事業 16,646千円
BPRや各種ツールを活用した業務可視化・効率化
 - ・マイナンバーカード普及及び利活用促進事業 220,774千円
 - ・システム標準化に伴うBPR推進事業 13,035千円
- ✓デジタル・マーケティング推進事業 4,141千円
 - ・デジタル・マーケティング相談支援及び人材育成事業 3,595千円
- ✓(新規) 行政機関等匿名加工情報の提案募集事業 7,557千円
事業者提案に基づく保有個人情報の匿名加工情報の提供
- ✓(新規) オンラインタイムレコーダー機器更新事業 5,545千円
職員勤怠管理のタイムレコーダーをマイナンバーカード利用方式に更新
- ✓(新規) 第8次図書館システム事業 166,339千円
マイナンバーカードを図書館利用者カードとして活用
- ✓(新規) 次期「まっぼっくり」導入準備事業 10,560千円
スポーツ・文化施設予約システムの更新に合わせキャッシュレス決済やオンライン申請等のデジタル化を検討
- ✓公衆無線LAN維持管理事業 22,010千円
協働センター等67施設の公衆無線LANを運用
- ✓(新規) 電子請求システム導入事業 5,797千円
電子データの請求書に対応した電子請求システムの導入
- ✓(新規) らくらく窓口証明書交付サービス導入事業 6,117千円
区役所の窓口付近にコンビニに設置している交付サービス機を導入
- ✓マイナンバーカード更新拠点拡充事業 3,279千円
マイナンバーカードの更新ができる協働センターなどを5か所増
- ✓(拡充) あいホール相談室オンライン相談事業 7,717千円
面接・電話相談に加え、LINEを活用した相談体制を追加
- ✓(新規) 道路損傷検出システム導入事業 11,431千円
道路パトロール車等にカメラを搭載し、道路損傷箇所を自動検出
- ✓(新規) デジタルを利活用した河川点検の効率化 10,000千円
タブレット型端末対応モバイル型アプリケーションの構築など

- ✓（新規）オープンデータプラットフォームを活用したLINEチャットボット整備事業 3,998千円
土木スマホ通報システム「いっちょお！」に不法投棄、路上死亡動物及び公園施設の不具合の通報メニューを追加
- ✓（新規）SNS集約システム導入事業 5,782千円
AIを活用し災害時に必要な情報を入手して、被害状況をより迅速に把握

3 予防・健幸都市の実現

(1) 浜松ウエルネスプロジェクトの促進等

- ✓浜松ウエルネスプロジェクト事業 15,581千円
 - ・はままつ健幸クラブ
市民の健康増進活動の促進に向けたヘルスケアアプリの運用
 - ・官民・民間連携によるヘルスケア事業など
- ✓地域食育活動支援事業 3,597千円
野菜摂取量を数値化するベジメータ測定を活用した栄養指導等
- ✓（新規）デジタル機器を活用した糖尿病予防事業 844千円
血糖値変動把握及び食事等生活習慣の改善
- ✓（新規）ゼロ・スタート・トレーニングラボ事業 1,660千円
基礎体力の向上のためトレーニングレッスンを天竜区において事業実証
- ✓（拡充）在宅医療ICT推進事業 7,800千円
春野地区に加えて引佐地区でのオンライン診療など

(2) 新型コロナウイルス感染症対策

- ✓感染症対策事業 1,102,602千円
 - ・検査費用及び入院医療費自己負担額の公費負担等
- ✓発熱等受診相談センター運営事業 289,602千円
- ✓食中毒、感染症検査事業 49,589千円
- ✓PCR検査センター設置運営事業 16,832千円
- ✓夜間救急医療事業 4,679千円
- ✓新型コロナウイルス感染症対策貸付金利子助成事業 792,000千円

4 安全・安心なまちづくり

(1) 災害に強いまちづくり

- ✓地震対策推進事業 274,031千円
 - ・既存建築物の倒壊等の防止、震災時の緊急交通の確保など
 - ・(新規)瓦屋根の耐風診断・改修事業 26,940千円
- ✓マンホールトイレシステム整備事業 76,550千円
応急救護所を併設する避難所にマンホールトイレを計画的に設置
- ✓防災施設・資機材維持管理事業 191,010千円
 - ・(新規)使い捨て哺乳瓶購入事業 1,849千円
- ✓(新規)SNS集約システム導入事業 5,782千円(再掲)
- ✓デジタル同報無線伝達手段整備事業 31,350千円
土砂災害警戒区域の住民に対する災害情報伝達の改善
- ✓多言語による緊急情報提供体制づくり推進事業 6,785千円
外国人市民に対する多言語による緊急情報提供体制の整備
- ✓(臨時)総合防災訓練事業 18,300千円
県・湖西市との共催による総合防災訓練の実施 9月開催
- ✓(新規)AEDの屋外配置事業 7,150千円
小中学校等のAEDを屋外に移設し、地域住民が利用可能な環境を整備

(2) 集中豪雨や台風による水害対策

- ✓河川・排水路維持修繕事業 837,911千円
小規模要望対応、河川・排水路の除草工など
- ✓河川改良事業
 - ・九領川の拡幅など 国交付金事業 106,000千円
 - ・東芳川の護岸ブロック積工など 単独事業 752,957千円
- ✓都市下水路整備事業 71,100千円
- ✓かんがい排水整備事業
 - ・排水路等の除草、支障木の伐採等 49,000千円
 - ・三方原第5号幹線排水路冠水対策かさ上げ工事 10,800千円
- ✓県単独農業農村整備調査事業
 - ・遠隔監視・制御の排水管理システム導入検討 2,500千円
- ✓排水機場排水管理システム(遠隔監視・制御)管理運営事業 3,584千円
- ✓校庭貯留施設整備工事(有玉小学校ほか3校) 40,000千円
- ✓雨水管理方針策定及び雨水出水浸水想定区域図作成
81,205千円(債務44,712千円)(下水道事業会計)

(3) 消防・救急体制の整備

- ✓ 消防指令センター再整備事業 1,299,965千円（債務628,353千円）
消防指令管制システムの再整備 令和6年2月運転開始 総事業費26.6億円
- ✓ (新規) 消防救急デジタル無線システム再整備基本構想策定事業 6,790千円
・消防救急デジタル無線システム及び地域防災無線システムの再整備
令和10年度までに更新 総事業費36億円
- ✓ 消防車両・救急自動車・消防団車両の更新 277,597千円
高規格救急自動車1台、消防ポンプ自動車等4台、消防団車両2台
- ✓ 中消防署高台出張所建設事業 253,922千円
高台出張所を上下水道部住吉庁舎敷地内に移転 令和8年供用開始
- ✓ 消防団員加入促進事業 41,288千円
高性能防火衣新規導入等により消防団員の加入を促進

5 都市ブランドの確立

(1) 都市の魅力向上と発信

- ✓ 市民オペラ開催事業 3,505千円
アクト開館30周年を迎える令和6年の創作オペラ上演に向け準備
- ✓ 静岡国際オペラコンクール共催事業 16,460千円
県との共催によるオペラを通じた「音楽の都・浜松」の世界への発信
- ✓ クリエイティブシティブースター事業 11,223千円
新たな創造的な活動に取り組む人材育成の推進
- ✓ (新規) 芸術文化に親しむ人材育成のための管楽器再生・活用事業 668千円
小学校の管楽器を再生することで音楽に触れる環境を整備
- ✓ ビーチ・マリンスポーツ推進事業 57,812千円
江之島ビーチコート整備事業、三ヶ日マリンスポーツ拠点整備事業基礎調査など
- ✓ (新規) パラスポーツ推進事業 27,578千円
オリパラを契機としたパラスポーツの機運の高まりを継承
- ✓ 小中学生プロスポーツ観戦招待事業 1,420千円
市内プロスポーツチーム試合観戦により、スポーツに対する関心を向上
- ✓ (新規) 秋葉信仰関連文化財群調査事業 3,390千円
秋葉信仰と秋葉街道の関連文化財を調査整理し、観光・歴史資源として広く発信
- ✓ (新規) ガラス絵修繕・科学的調査事業 4,883千円
美術館所蔵のガラス絵を修復・科学的な視点で調査分析し、観光・文化資源として広く発信

- ✓ (臨時) 続みほとけ展開催事業 31,816千円
遠州・三河地域の「しられざる仏像」を調査・研究・公開し、観光・文化資源として広く発信

(2) 浜松・浜名湖ブランドの確立

- ✓ (臨時) 浜名湖花博20周年記念事業実行委員会負担金及び関連事業197,711千円
はままつフラワーパーク、浜名湖ガーデンパークにおいて、県と共同開催
- ✓ 浜松まつり事業 81,025千円
4年ぶりとなる中心市街地での御殿屋台引回しを含め有観客で開催予定
- ✓ 家康プロジェクト推進事業 982,020千円 (再掲)
大河ドラマ「どうする家康」に関連した観光誘客及びプロモーション
- ✓ インバウンド推進事業 77,274千円
 - ・ デジタルマーケティング推進事業 29,700千円
 - ・ (臨時) 協定締結周年事業 (瀋陽市、杭州市、台北市、日月潭) 13,081千円
- ✓ フィルムコミッション推進事業 12,614千円
 - ・ 映像コンテンツを活用したプロモーション事業 8,583千円
- ✓ シティプロモーション事業 92,290千円
 - ・ 浜松城及び大河ドラマ館観光誘客プロモーション事業 11,352千円 (再掲)
 - ・ インフルエンサーを活用した魅力発信事業 9,955千円
 - ・ (新規) メタバースを活用した魅力発信事業 5,000千円
既存メタバースへの出展
- ✓ (新規) 遠州灘海浜公園篠原地区道の駅整備事業 15,000千円
道の駅設置に向けた調査検討を実施

(3) 交流人口の創出、都市の最適化

- ✓ (拡充) リノベーション推進事業 48,742千円
中心市街地等の空き店舗等のリノベーションによる有効活用を支援
 - ・ (新規) リノベーションまちづくり推進事業費補助金 20,000千円
中規模リノベーションへの支援創設
 - ・ リノベーションスクール 15,461千円
 - ・ リノベーションまちづくり普及イベント 4,400千円
 - ・ エリアリノベーションサロンフォロー事業 3,803千円
エリアリノベーションサロン参加企業のプランのブラッシュアップ
- ✓ (拡充) 空き店舗利活用事業費補助金 21,000千円
補助金の活用が進んでいるため、件数を拡充 8件→20件
- ✓ (拡充) 商店街施設整備事業費助成事業 18,786千円
街路灯等商店街施設の整備・更新に加え、撤去費用に対する助成を新設

◆その他の主要事業

1 公共施設等の整備

(1) 文化・スポーツ関係施設

- ✓文化施設整備事業 422,449千円
 - ・アクトシティ浜松改修事業 398,070千円（債務133,249千円）
Aゾーン改修基本設計、Cゾーンガラスアーケード改修、動く歩道撤去
- ✓浜北文化センター大規模改修事業 1,734千円（債務4,664,750千円）
令和7年度供用開始 総事業費46.7億円
- ✓スポーツ施設整備事業 738,907千円
 - ・天竜体育館大規模改修工事 440,981千円
令和6年4月供用開始
 - ・浜松アリーナ改修・リニューアル構想検討事業
31,526千円（債務243,004千円）
 - ・天竜ボート場配艇護岸改修 128,432千円
 - ・（新規）新武道館整備基本計画策定 7,500千円
- ✓江之島ビーチコート整備事業 35,420千円（再掲）
- ✓三ヶ日マリンスポーツ拠点整備事業基礎調査 14,850千円（再掲）
- ✓古橋廣之進記念浜松市総合水泳場（ToBi0）第2期更新事業
 - ・民間事業者アドバイザー業務委託 34,741千円
 - ・R0方式による大規模改修と令和19年度までの運営管理（文言債務）
- ✓博物館リニューアル及び蜷塚遺跡再整備事業 25,878千円

(2) 福祉・保健関係施設

- ✓市立佐鳴台保育園移転新築事業 238,748千円
令和6年7月移転完了 総事業費 約6.3億円
- ✓障害者施設整備費助成事業 41,300千円
天竜区の就労支援施設の改築に対する補助金
- ✓（新規）浜松・雄踏斎場再整備事業 37,339千円
浜松斎場は建替、雄踏斎場は近接地へ拡張
再整備及び令和23年度までの維持管理運営（文言債務）

(3) 環境衛生施設

- ✓新清掃工場整備事業 30,915,968千円
 - ・新清掃工場及び新破碎処理センターの建設
令和6年4月稼働開始 総事業費 884億円
- ✓西部清掃工場更新事業 35,751千円
契約アドバイザー業務、土壌調査など

(4) 学校関係施設

- ✓学校施設の改修 2,948,050千円
 - ・小学校：改築工事1校（神久呂）、仮設校舎解体1校（可美）
 - ・中学校：改築工事1校（西部）
- ✓学校施設長寿命化事業 1,739,548千円
高圧受変電設備更新、管理諸室・給食室空調設備更新等（小74校、中33校）
- ✓小中学校特別教室空調設備整備事業 18,755千円（再掲）
- ✓水巻寮教職員住宅改築事業 89,896千円

(5) その他

- ✓公共建築物長寿命化推進事業 2,735,184千円（債務888,004千円）
小規模改修延86施設、大規模改修16施設
- ✓庁舎等整備事業 480,119千円
- ✓浜松城公園整備事業 83,271千円
- ✓佐鳴湖公園（小藪地区）整備事業 4,300千円
- ✓遠州灘海浜公園篠原地区東関連事業 505千円
- ✓万斛庄屋公園整備事業 37,365千円
Park-PFIを活用した施設整備に伴う改修整備工事
- ✓民間活力導入基礎調査事業 6,710千円
公園の民間活用方法を検討するための基礎情報の収集等
- ✓勤労福祉施設の機能統合による大規模改修事業9,783千円（債務40,711千円）
 - ・勤労会館を令和7年度末で廃止し、勤労青少年ホームに機能統合
令和8年度開館予定 総事業費約13億円
- ✓新食肉センター再編整備事業負担金 7,823千円
(と畜場・市場事業特別会計)
静岡県食肉センターに統合 令和8年度稼働開始
- ✓中央卸売市場再整備基本計画策定事業 47,300千円
(中央卸売市場事業特別会計)
- ✓小型自動車競走場入場門管理棟改築及び整備棟等空調設備改修事業
62,260千円（債務522,945千円 小型自動車競走事業特別会計）
- ✓浜松医療センター新病院整備事業
16,020,442千円（債務8,844,682千円 病院事業会計）
新病院棟建設工事 令和6年1月開院予定

2 インフラ施設等の整備

(1) 道路・街路・河川事業 21,723,410千円

- ✓交通事故ワースト1脱出事業 1,852,100千円
- ✓橋りょう耐震化事業 1,344,200千円
- ✓舗装長寿命化事業 1,340,100千円
- ✓三遠南信自動車道関連整備事業 612,400千円
- ✓スマートインターチェンジ関連整備事業 15,000千円
- ✓河川改良・維持修繕事業 1,739,868千円（一部再掲）
- ✓都市計画道路整備事業 404,394千円
- ✓天竜川駅周辺整備事業 74,000千円
- ✓小規模要望事業（道路・河川） 2,120,731千円（一部再掲）
- ✓中規模要望事業（道路・河川） 2,169,160千円（一部再掲）
- ✓国道1号浜松バイパス関連事業 75,000千円 など

(2) その他

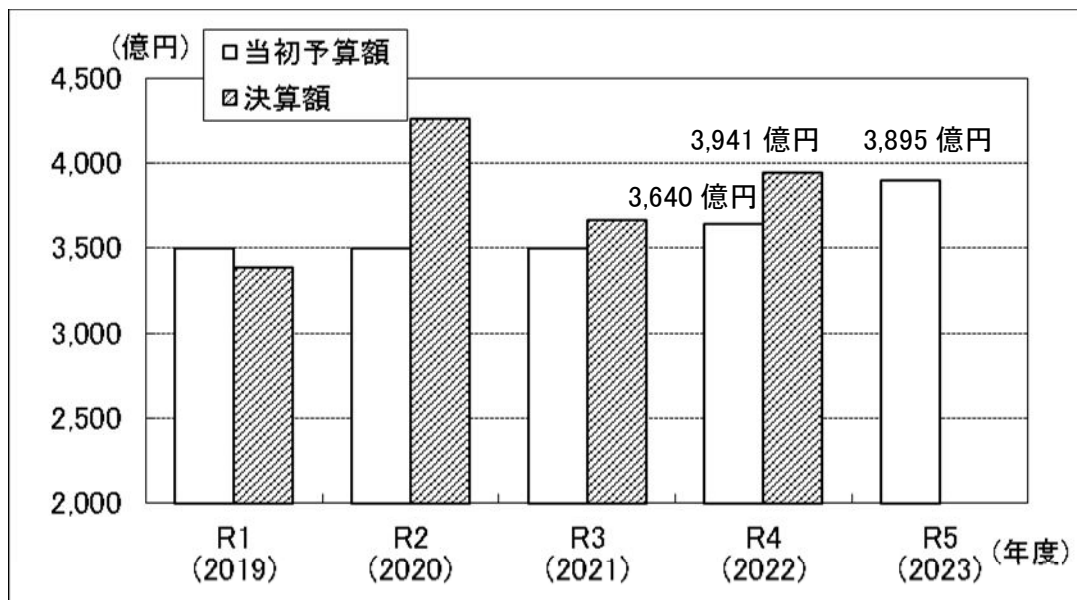
- ✓交通施設再整備事業 214,559千円
遠州八幡停車場歩道橋へのエレベーター設置
曳馬中田島線歩道のバリアフリー化
- ✓大平台北東区域地下構造物調査事業 267,080千円
- ✓（新規）浜松駅周辺自転車等駐車場再整備事業 31,000千円
アクアモールへの仮設駐車場整備等

4 予算案の概要

(1) 一般会計予算規模

一般会計 3,895 億円 (4年度 3,640 億円、255 億円の増、7.01%)

○一般会計当初予算額の推移



※決算額のうち、令和4年度は2月補正後の予算額

(2) 一般会計歳入

① 市 税

1,497 億円 (4年度 1,469 億円、28 億円の増、1.91%)

- 個人市民税は、給与所得の増等を見込み 8.0 億円の増
- 法人市民税は、原材料価格高騰による影響があるものの、企業業績の改善を見込み 5.0 億円の増
- 固定資産税は、家屋の新增築及び設備投資の増を見込み 8.4 億円の増

○市税の内訳

(単位:千円、%)

区 分	5年度 A	4年度 B	比 較	
			増減 A-B	率
1 市民税	73,826,000	72,529,000	1,297,000	1.79
個人市民税	64,886,000	64,085,000	801,000	1.25
法人市民税	8,940,000	8,444,000	496,000	5.87
2 固定資産税	55,300,000	54,457,000	843,000	1.55
3 その他	20,574,000	19,914,000	660,000	3.31
計	149,700,000	146,900,000	2,800,000	1.91

② 地方譲与税・交付金

362 億円（4年度 345 億円、18 億円の増、5.19%）

- 地方消費税交付金は、国の消費税収の増見込みから 20.5 億円の増
- 地方特例交付金は、令和 4 年度交付実績額を踏まえ、3.0 億円の増

○譲与税・交付金の内訳

（単位：千円、%）

区 分	5年度 A	4年度 B	比 較	
			増減 A-B	率
1 地方譲与税	3,635,000	3,714,000	△ 79,000	△ 2.13
うち森林環境譲与税	321,000	321,000	0	0.00
2 株式等譲渡所得割交付金	703,000	1,082,000	△ 379,000	△ 35.03
3 法人事業税交付金	2,060,000	1,957,000	103,000	5.26
4 地方消費税交付金	20,229,000	18,176,000	2,053,000	11.30
5 環境性能割交付金	629,000	735,000	△ 106,000	△ 14.42
6 軽油引取税交付金	5,746,000	5,802,000	△ 56,000	△ 0.97
7 地方特例交付金	1,373,000	1,077,000	296,000	27.48
8 その他交付金	1,866,000	1,910,000	△ 44,000	△ 2.30
計	36,241,000	34,453,000	1,788,000	5.19

③ 地方交付税

普通交付税 295 億円（4年度 250 億円、45 億円の増、18.00%）

特別交付税 20 億円（4年度 20 億円、増減なし）

- 普通交付税は、45億円増の295億円を見込む
- 臨時財政対策債 100億円（4年度 170億円、70億円の減）
- 臨時財政対策債を合算した実質的な普通交付税額は、25億円の減

○地方交付税の内訳

（単位：千円、%）

区 分	5年度 A	4年度 B	比 較	
			増減 A-B	率
1 普通交付税	29,500,000	25,000,000	4,500,000	18.00
2 特別交付税	2,000,000	2,000,000	0	0.00
計	31,500,000	27,000,000	4,500,000	16.67

④ 基金繰入金

255 億円（4年度 102 億円、153 億円の増、149.82%）

- 一般廃棄物処理施設整備事業基金は、新清掃工場整備事業に充当
- 資産管理基金は、小中学校建設事業や借地の解消などに充当
- 商工業振興施設整備基金は、企業立地促進助成事業に充当

○基金繰入金の内訳

（単位：千円、%）

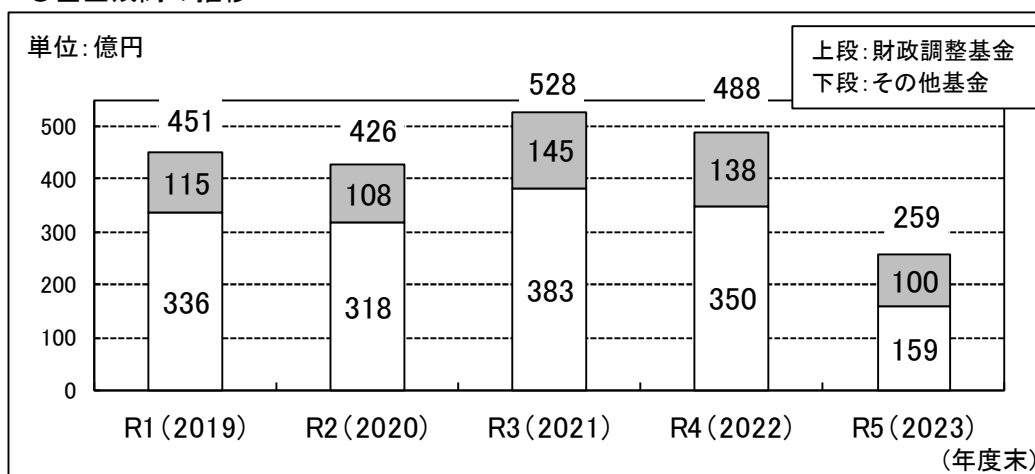
区 分	5年度 A	4年度 B	比 較	
			増減 A-B	率
1 一般廃棄物処理施設整備事業基金	13,746,521	-	13,746,521	皆増
2 財政調整基金	6,000,000	5,000,000	1,000,000	20.00
3 資産管理基金	2,922,368	1,777,718	1,144,650	64.39
4 商工業振興施設整備基金	1,123,301	1,705,653	△ 582,352	△ 34.14
5 その他基金	1,750,958	1,741,413	9,545	0.55
計	25,543,148	10,224,784	15,318,364	149.82

○基金残高

（単位：千円、%）

区 分	4年度末A	5年度			比 較	
		積立額	取崩額	年度末B	増減 B-A	率
1 財政調整基金	13,803,603	2,218,481	6,000,000	10,022,084	△ 3,781,519	△ 27.40
2 資産管理基金	6,801,308	169,170	2,922,368	4,048,110	△ 2,753,198	△ 40.48
3 文化振興基金	3,808,121	8,477	0	3,816,598	8,477	0.22
4 商工業振興施設整備基金	3,399,985	6,968	1,123,301	2,283,652	△ 1,116,333	△ 32.83
5 その他基金	20,991,831	275,478	15,497,479	5,769,830	△ 15,222,001	△ 72.51
計	48,804,848	2,678,574	25,543,148	25,940,274	△ 22,864,574	△ 46.85

○基金残高の推移



※令和4年度末基金残高は令和4年度2月補正後の残高見込

⑤ 市債

297 億円（4年度 358 億円、61 億円の減、 $\Delta 17.07\%$ ）

- 通常の市債は、廃棄物処理施設整備事業債の増などにより 9 億円の増
- 臨時財政対策債は、70 億円の減を見込む

○市債の内訳

（単位：千円、％）

区 分	5年度 A	4年度 B	比 較	
			増減 A-B	率
1 通常の市債	19,657,900	18,762,700	895,200	4.77
2 臨時財政対策債	10,000,000	17,000,000	$\Delta 7,000,000$	$\Delta 41.18$
計	29,657,900	35,762,700	$\Delta 6,104,800$	$\Delta 17.07$

（3）一般会計歳出

① 義務的経費

1,996 億円（4年度 2,017 億円、21 億円の減、 $\Delta 1.04\%$ ）

- 一般会計の人件費は、定年の段階的な引上げにより 40 億円の減。5 年度職員定数（一般・特別・企業会計）は 4 人減の 9,168 人、うち旧県費負担教職員相当分 4,054 人を除いた職員定数は 5,114 人
- 扶助費は、障害者・児自立支援給付事業 12.9 億円の増、私立保育所等助成事業 9.8 億円の増などにより 27.2 億円の増
- 公債費は、元金（満期一括償還積立金を含む）10.1 億円の減、利子 1.8 億円の増

○義務的経費の内訳

（単位：千円・％）

区 分	5年度 A	4年度 B	比 較	
			増減 A-B	率
1 人件費	78,556,217	82,552,658	$\Delta 3,996,441$	$\Delta 4.84$
2 扶助費	84,940,029	82,221,301	2,718,728	3.31
3 公債費	36,124,620	36,946,327	$\Delta 821,707$	$\Delta 2.22$
計	199,620,866	201,720,286	$\Delta 2,099,420$	$\Delta 1.04$

② 投資的経費

716 億円（4年度 474 億円、242 億円の増、51.02%）

- 補助事業は、新清掃工場整備事業 234.2 億円の増、道路防災事業 8.5 億円の増、農産物生産振興事業 5.0 億円の皆増など
- 単独事業は、福祉施設運営事業（施設整備事業）21.1 億円の減、小中学校施設整備事業 16.1 億円の増など

○投資的経費の内訳

（単位：千円、%）

区 分	5年度 A	4年度 B	比 較	
			増減 A-B	率
1 補助事業	46,328,892	21,601,235	24,727,657	114.47
2 単独事業	20,637,935	20,922,909	△ 284,974	△ 1.36
3 国直轄事業負担金	1,597,000	1,862,000	△ 265,000	△ 14.23
4 災害復旧費	3,000,000	3,000,000	0	0.00
計	71,563,827	47,386,144	24,177,683	51.02

③ 維持補修費

114 億円（4年度 115 億円、1 億円の減、△0.77%）

- 公共建築物長寿命化推進事業 4.4 億円の減、河川維持修繕事業 1.1 億円の増など

④ 物件費

565 億円（4年度 550 億円、15 億円の増、2.73%）

- 消防情報通信ネットワーク事業 5.7 億円の増、小中学校運営事業 5.5 億円の増、西部清掃工場運営事業 4.9 億円の増など

⑤ 積立金

27 億円（4年度 5 億円、22 億円の増、425.96%）

- 財政調整基金積立金 22 億円の増など

(4) 特別会計、企業会計

3,192 億円 (4 年度 3,039 億円、153 億円の増、5.02%)

- 病院事業は、新病院の建設工事の実施などにより 85.4 億円の増
- 小型自動車競走事業は、インターネット投票による売上収入の増などにより 38.1 億円の増
- 国民健康保険事業は、1 人あたりの保険給付費の増などにより 29.5 億円の増

○会計別内訳

(単位:千円、%)

区 分	5年度 A	4年度 B	比 較	
			増減 A-B	率
1 特別会計	231,639,000	226,515,000	5,124,000	2.26
①国民健康保険事業	76,904,000	73,955,000	2,949,000	3.99
②母子父子寡婦福祉資金貸付事業	231,000	221,000	10,000	4.52
③介護保険事業	74,642,000	74,437,000	205,000	0.28
④後期高齢者医療事業	11,453,000	11,526,000	△ 73,000	△ 0.63
⑤と畜場・市場事業	372,000	323,000	49,000	15.17
⑥農業集落排水事業	195,000	171,000	24,000	14.04
⑦中央卸売市場事業	747,000	734,000	13,000	1.77
⑧育英事業	79,000	75,000	4,000	5.33
⑨学童等災害共済事業	6,000	6,000	0	0.00
⑩小型自動車競走事業	20,499,000	16,690,000	3,809,000	22.82
⑪駐車場事業	331,000	376,000	△ 45,000	△ 11.97
⑫公債管理	46,180,000	48,001,000	△ 1,821,000	△ 3.79
2 企業会計	87,552,814	77,416,677	10,136,137	13.09
①病院事業	26,824,724	18,279,920	8,544,804	46.74
②水道事業	21,635,910	20,679,223	956,687	4.63
③下水道事業	39,092,180	38,457,534	634,646	1.65
計	319,191,814	303,931,677	15,260,137	5.02

5 市債残高

5 年度末 4,435 億円、市民一人あたり市債残高 564 千円

(4 年度末見込み 4,397 億円、 39 億円の増)

- 全会計における単年度の元金ベースのプライマリーバランスは、39 億円の赤字
- 5 年度末の臨時財政対策債の残高は、1,200 億円で一般会計の約 5 割を占める

○ 中期財政計画の計画値

5 年度末残高 4,410 億円 (4 年度末残高 4,558 億円)

市民一人あたり市債残高 560 千円

(単位:億円)

区 分	4年度 年度末 残高 A	5年度			年度末 残高 A-D
		元金償還 B	借入 C	プライマリー バランス D(B-C)	
一般会計	2,552	398	347	52	2,501
特別会計	16	1	0	1	14
企業会計	1,829	154	245	△ 91	1,920
計	4,397	553	592	△ 39	4,435
臨時財政対策債	1,327	227	100	127	1,200
一人あたり残高 (千円)	556	—	—	—	564

- ・令和4年度末市債残高は令和4年度2月補正後の残高見込み
- ・各残高は、満期時に一括して償還する市場公募債の償還準備のために行う減債基金への積立額を償還したものとみなしている

(参考) 中期財政計画における財政指標の目標

○一人あたり市債残高

平成 26 年度末見通しの 612 千円/人を令和 6 年度末までに 10%削減し、550 千円/人以下とする。

- ・一人あたり市債残高の削減目標を達成するため、一般会計、特別会計、企業会計において、計画期間を通じた市債の発行（地方債）及び償還（公債費）を管理
- ・市債の借入額を償還額以下に抑制し、元金ベースのプライマリーバランスを維持することにより市債残高を削減